



# あおぐみだより 3月号

令和5年2月28日  
国立保育園  
5歳児クラス

いよいよ3月!!あと少しで、卒園となりました。

子どもたちも“もうすぐで卒園だなあ〜”という気持ちでいることが、日々伝わってきます。そんな嬉しいワクワクの気持ち、緊張するときどきの気持ちを全て受け止めながら残り1ヵ月を過ごしていきたいと思います。

## 3月のねらい

- ・就学への期待や不安を保育士に認められ、自信をもって生活していく。
- ・園生活を振り返り、楽しかった思い出をたくさん持って卒園する。

## おたんじょうびおめでとう!!

今月は1名のお子様が6歳になります。



## お知らせ

- ・3月14日(火)は、卒園遠足になります。詳細については、後日別紙にてお知らせいたします。
- ・3月20日(月)は、クラス移動となります。以降、子どもたちは、ホールで過ごしていく予定です。詳細については、後日別紙にてお知らせいたします。
- ・お子さんの最終登園日に、荷物の持ち帰りをしますので、3月17日(金)までに担任までお知らせください。

## 懇談会のご参加ありがとうございました。

- ・先日は、お忙しい中、懇談会にご参加いただきありがとうございました。今後も、ご相談などありましたら、お気軽にお声掛けください。

## 卒園式に向けての取り組み

サークルタイムで、3月11日に卒園式があることを伝えると、一人の子から「桜の花を作ってかざりたい」という提案がありました。それを聞いたみんなも「それいいね!」「わたしもつくりたい!」という話になりました。その後、みんなで話し合いの場を作り、卒園式の装飾について考え“桜の花”“似顔絵”“思い出の絵”“星を飾る”“風船を飾る”5つの案が出て、みんなが納得をして作り始めています。

自分たちの卒園式を、自分たちでステキにしたいという気持ちがあるようです。好きな遊びの時間に、折り紙で桜の花を沢山作り、切り方が少し変わると形が違う物ができることに気が付き、色々な形の桜を作っては、「みて〜ギザギザに切ったらこんな形になったよ」と見せてくれました。八重桜のようになっていた為、「八重桜みたいできれいだね」と声を掛けると「八重桜ってどんなの?」と興味を示し、図鑑で調べてみることに。調べてみてみたら本当に似ていて嬉しそうにする姿が見られたり、「わたしも同じように作ってみたいから作り方を教えてくれない」と作った子に聞きながら同じものを作ったりする姿が見られました。作り方を伝えることも、グループ活動を通してやってきた為、1から順に分かりやすく伝える姿も見られました。

似顔絵を描く際には、「自分の顔ってどんな感じだっけ?」と鏡を見ながら描いたり、「目を描くのが難しいから笑っている顔にしてみた」と自分なりに工夫したりして描く姿が見られました。

卒園の歌では、“ありがとうの花”が何曲か聞いた中で、「これがいい」と満場一致で決まりました。歌を歌うことが大好きな子どもたち。曲を流すと自然と歌いだす姿が見られます。サークルタイムで歌う時は、みんながステキな声で歌い嬉しそうな様子が見られます。

卒園式を、心待ちにしている子どもたち。卒園装飾も、ぜひご覧ください。

